AsiaNet 98091 （2398）

生態系保全は貴安の質の高い開発を特徴づける

【貴安（中国）2022年9月29日PR Newswire＝共同通信JBN】

＊Huanqiu.comのニュース報道：

中国南西部貴州省の中心部に位置し、烏江沿いで、貴陽市は誕生し、成長している。市内では、生態実証区の建設を目指す国家級新区である貴安新区（Guian New Area）は、近年、開発と生態学という2つの要点を堅持し、生態学的戦略を徹底的に実施し、生態学的およびグリーン開発を優先し、生態系保全において新たな成果を上げることに努めてきた。

グリーン開発は、新区における開発の輝かしい決定的な特徴であり、貴陽が堅持する基本的な価値観である。健全な生態環境は、貴陽・貴安新区の最大の開発および競争の強みになった。

▽決定的な特徴として生態系保全を優先

貴陽市息烽県の温泉鎮では、鳥のさえずり、芳しい花、小川のせせらぎ、緑豊かな山々が水墨画のように美しい景観を描き出している。レンジャーのZheng Faming氏は「数年前、ここは不毛の山だった。今では、植林や山のパトロールと規制によって、生態環境が改善されただけでなく、地元住民に収入がもたらされた」と述べた。

荒れ果てた丘陵地から青々とした風景への、このようなグリーントランスフォーメーションは、温泉鎮だけで起こったわけではない。近年、貴陽の貴安新区は、緑化プログラムを入念に考え抜かれた方法で促進し、森林の質と有効性を高めるために行動し、植林のための土地面積を拡大し、植林の質を厳格に監督し、森林と草原資源の数と質を高めている。貴安新区はまた、森林の鎮や小鎮、森林の村、森林の世帯などの森林システムの確立を前進させ、森林被覆率が確実に毎年1％以上増加するようにした。

統計によると、過去5年間で、貴安新区は山、河川、森林、農地、湖沼、草原の総合的な保護と回復を調整し、11万6000ヘクタールの土地を植林し、800ヘクタールの山地を保全し、さまざまなタイプの1025の公園を建設し、森林被覆率を55%に高めた。新時代、澄んだ水と緑豊かな山を維持している貴安新区は、山、河川、森林、農地、湖沼、草原の生態系を統合する大きな山林公園となり、グリーン開発と生態系保全を最も特徴的な開発の強みにしている。

さらに、貴安新区は体系的なガバナンスに重点を置き、青い空、澄んだ水、汚染の無い土地を維持し、固形廃棄物を処理し、農村環境を改善して、環境の質を継続的に向上させるために一層の取り組みを行った。

今年上半期、貴陽市の空気の質が「良好」または「優」である日の割合は100%に達し、県級以上の17カ所にあるすべての集中飲料水源地の水質は基準に達したと報じられている。市の28の国家および省の水道局では用水がすべて基準に達しており、水質が「良好」または「優」である割合は96.43%だった。全般に、地下水の水質は良好であり、汚染されたすべての区画では安全に利用することができる。リン酸石膏の利用を産業化し、リサイクルしてその価値を高めるという世界的な問題の解決において、着実な進歩があった。リン化学企業は、リン酸石膏の生産と消費の年間のバランスを達成した。GDP単位あたりのエネルギー消費量は着実に減少し、すべての一般産業固形廃棄物が処理されて再利用され、グリーン経済は47%を占めている。

▽より多くの利益をもたらすグリーン開発

森林関連産業が発展し、豊かな山々は収入をもたらした。現在では、森林関連の経済が貴陽の「緑の生産性」を高め、特色ある特徴で経済活動に寄与している。

「The Plan to Promote High-quality Development of Forest-related Economy in Guian New Area of Guiyang（貴陽の貴安新区における森林関連経済の質の高い発展を促進するための計画」が2021年に発行された。この計画によると、森林関連経済は、さらなる農村産業革命を促進する原動力として開発される。2025年までに、15万3333ヘクタール以上の土地が森林関連経済に利用され、1次林業の生産額は毎年6%増加し、森林関連経済の産業チェーン全体の生産額は合計100億元を超える。

記者は、貴陽の貴安新区はまた、資源とその生態学的機能を保護しながら同区の森林資源を健全な方法で利用していくことを学んだ。森林関連経済を強力に開発し、地域の特徴を強調し、森林菌類、森林ハーブ、森林家禽、森林ミツバチなどの特色ある森林産業を開発する。新区はまた、森林関連製品の集中加工を加速し、森林エコツーリズムと森林ヘルスケア産業の改善を促進し、生産、研究開発、加工、販売、観光、文化を特色ある林業に統合する産業チェーン全体を構築する。

さらに、貴陽市は産業構造の調整を強化し、花産業に焦点を当て、生態的な産業化を強力に推進し、産業開発において生態学を保全し、グリーン開発を追求した。田園を公園に、公園を景勝地に、製品を商品に変えるという開発哲学に従って、市は特色ある野菜、高品質の果物、花と苗木、特別な育種、健康食品と薬、生態茶園の6つの主要産業を育成してきた。

開発と生態学という2つの要点を堅持し、澄んだ水と緑豊かな山々は貴重な資産であるという考えに従い、貴陽の貴安新区は、デジタル経済、観光・健康産業を精力的に開発し、生態保全を特徴とするグローバル観光都市の建設を加速し、グリーン開発とリサイクルを特徴とする工業団地を建設し、グリーン開発を通じて質の高い経済成長を推進してきた。

ソース：Huanqiu.com

画像添付リンク：

Link: <http://asianetnews.net/view-attachment?attach-id=430660>

（画像説明：春茶の収穫時期を迎えた貴安新区のPingba farm）